

- 問1 飛鳥時代から平安時代にかけて、日本の朝廷は先進的な制度や文化を学ぶために中国へ使節を派遣しました。この使節の名称にも使われており、日本の律令国家形成に大きな影響を与えた中国の王朝名を選びなさい。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 元 2. 隋 3. 唐 4. 宋
- 問2 天智天皇の死後、その後継者をめぐって起きた672年の壬申の乱に勝利し、天皇を中心とした強力な支配体制の確立を目指した人物は誰か。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
1. 中大兄皇子 2. 天武天皇 3. 聖徳太子 4. 桓武天皇
- 問3 7世紀後半、百済の滅亡と白村江の戦いでの敗北という対外的な危機を受け、唐・新羅連合軍による日本への侵攻に備えて、九州北部の沿岸などの要所に配置された兵士を何と呼びますか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 健児 2. 武士 3. 衛士 4. 防人
- 問4 7世紀、日本は友好関係にあった百済が滅亡した際、その復興を支援するために朝鮮半島へ大軍を送りました。このとき、日本軍が白村江で戦い、大敗を喫した相手である二つの国の連合軍として正しいものを次の中から選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 隋と新羅 2. 唐と高句麗 3. 元と高麗 4. 唐と新羅
- 問5 672年に発生した、天智天皇の死後にその弟である大海人皇子と、子である大友皇子の間でおこった古代最大の内乱は何ですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 保元の乱 2. 大化の改新 3. 壬申の乱 4. 白村江の戦い
- 問6 7世紀後半、朝鮮半島での「白村江の戦い」に敗れた倭（日本）の政権が、唐や新羅の侵攻に備えて九州の大宰府付近に設置した、巨大な土塁と水を満たした堀からなる防衛施設の名称を選びなさい。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
1. 水城 2. 防人 3. 環壕 4. 防塁
- 問7 天武天皇が進めた政策のうち、国家の正当性を示し、天皇の権威を強化する目的で行われた事業として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. 仏教の力で国家の混乱を鎮めるため、東大寺の大仏造立や全国への国分寺建立を命じた。 2. 国家の歴史を体系的にまとめるため、『日本書紀』や『古事記』の編纂を開始させた。 3. 新しい政治の形を整えるため、唐の長安をモデルとした平城京への遷都を断行した。 4. 律令制度を完成させるため、日本で最初の本格的な法律である大宝律令を制定した。
- 問8 飛鳥時代後半から奈良時代にかけての貨幣の歴史について、正しい説明を述べているものを次の中から選びなさい。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
1. 富本銭は、平城京への遷都を記念して藤原不比等によって作られた。 2. 当時の政府は、貨幣の流通を促進するために蓄銭叙位令を廃止した。 3. 和同開珎は、日本で初めて铸造された銀銭として全国に普及した。 4. 天武天皇の時代に、わが国最初の銅銭である富本銭が铸造された。
- 問9 7世紀後半、朝鮮半島で滅亡した百済を復興させるために日本が送った軍が、唐と新羅の連合軍に大敗した戦いを何というか、名称を答えなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 壇ノ浦の戦い 2. 長篠の戦い 3. 桶狭間の戦い 4. 白村江の戦い
- 問10 推古天皇が聖徳太子を「摂政」に登用して行った政治の説明として、当時の制度や目的をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 平城京への遷都を円滑に進めるため、聖徳太子に新しい都の設計と建設の全権を委ねた。 2. 武士の力を抑えるために聖徳太子を任命し、地方の反乱を鎮圧するための軍事指揮権を与えた。 3. 日本独自の国風文化を育てるため、聖徳太子に命じて遣隋使の派遣を停止し、大陸との交流を断った。 4. 天皇を助けて政治を行う役割として聖徳太子を据え、豪族中心の政治から天皇中心の政治への転換を目指した。
- 問11 聖徳太子が定めた十七条の憲法において、「天皇の命令を承った際には、必ず慎んでこれに従わなければならない」という趣旨の一節が記された主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 武士同士の領地争いを裁くための公平な基準を設けるため 2. 都市の商工業者に特権を与え、外国との貿易を盛んにするため 3. 大名の私的な婚姻を禁止し、幕府の統制を強めるため 4. 役人の心得を説くことで、天皇を中心とする政治体制を整えるため
- 問12 聖徳太子が定めた冠位十二階という制度の目的と、その仕組みについて説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 家柄にとらわれず、個人の才能や功績によって役人を採用し、天皇を中心とする政治を支える優秀な人材を確保すること。 2. 役人が守るべき道徳的な心得や政治に対する心構えを定め、仏教や儒教の教えを取り入れた政治を行うこと。 3. 戸籍を作成してすべての人々に平等に土地を分け与え、その収穫から税を徴収することで国家の財政を安定させること。 4. 地方の有力な豪族に対し、それぞれの家柄に見合った地位を公認することで、地方統治を円滑に進めること。
- 問13 推古天皇の摂政として冠位十二階や十七条の憲法を制定した人物が建てたと伝えられ、現存する世界最古の木造建築物として知られる飛鳥時代の寺院はどこですか。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
1. 正倉院 2. 法隆寺 3. 延暦寺 4. 平等院鳳凰堂
- 問14 中大兄皇子（天智天皇）らが、有力豪族であった蘇我氏を打倒して開始した「大化の改新」と呼ばれる政治改革の主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 天皇を中心とした、新しい国家のしくみをつくること 2. 大陸との交易を制限し、独自の文化を育てること 3. 仏教の力を借りて、国家の混乱を鎮めること 4. 武士の力を結集し、地方の反乱を抑えること
- 問15 聖徳太子が小野妹子を隋へ派遣した目的として、当時の日本の政治状況や国づくりの方針を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 卑弥呼がかつて受けた「親魏倭王」のような称号を隋の皇帝から授かり、国内の統治を安定させるため 2. 中国の進んだ制度や文化を直接取り入れ、天皇を中心とする中央集権的な国づくりを進めるため 3. 菅原道真の建議に基づき、危険な渡海を伴う外交を縮小するための事前調査を行うため 4. 大宝律令を完成させるために、中国の法律の専門家を日本に招く交渉を行うため